



2023年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月11日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 めぶきフィナンシャルグループ
コード番号 7167 URL <https://www.mebuki-fg.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 秋野 哲也
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部統括部長 (氏名) 小野 瀬 真一 TEL 029-300-2605
四半期報告書提出予定日 2022年11月22日 配当支払開始予定日 2022年12月2日
特定取引勘定設置の有無 有
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	169,854	26.7	38,670	5.4	26,941	9.0
2022年3月期中間期	134,012	0.4	36,673	15.8	24,705	14.2

(注) 包括利益 2023年3月期中間期 △69,786百万円（-％） 2022年3月期中間期 44,883百万円（△45.3％）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期中間期	24.94	24.93
2022年3月期中間期	22.15	22.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期中間期	21,320,055	883,490	4.1
2022年3月期	24,125,520	959,063	3.9

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 883,397百万円 2022年3月期 958,932百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
2023年3月期	—	5.50	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	5.50	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	0.0	45,000	4.7	41.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

（注）詳細は、添付資料 9 ページ「2. (5) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期中間期	1,089,055,218株	2022年3月期	1,089,055,218株
② 期末自己株式数	2023年3月期中間期	8,604,911株	2022年3月期	9,299,365株
③ 期中平均株式数(中間期)	2023年3月期中間期	1,080,090,109株	2022年3月期中間期	1,115,234,417株

（参考）個別業績の概要

1. 2023年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	8,020	△64.8	7,034	△67.7	6,801	△68.4	6,927	△68.0
2022年3月期中間期	22,820	203.7	21,820	233.4	21,580	255.4	21,711	244.8

	1株当たり 中間純利益
	円 銭
2023年3月期中間期	6.41
2022年3月期中間期	19.46

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期中間期	733,658	643,371	87.6
2022年3月期	735,936	642,261	87.2

（参考）自己資本 2023年3月期中間期 643,308百万円 2022年3月期 642,131百万円

（注）「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する説明.....	2
(2) 連結財政状態に関する説明.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記.....	3
(1) 中間連結貸借対照表.....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書.....	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書.....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(5) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	9
(6) 重要な後発事象.....	9
3. (参考) 主要な連結子会社の業績の概要.....	10
(1) 個別業績の概要(株式会社常陽銀行).....	10
(2) 個別業績の概要(株式会社足利銀行).....	14
※ 2022年度中間期決算説明資料.....	別添

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2022年4月1日~2022年9月30日)における経常収益は、資金運用収益やその他業務収益、その他経常収益の増加等により、前年同期比358億41百万円増加し1,698億54百万円となりました。

経常費用は、営業経費やその他経常費用が減少したものの、資金調達費用やその他業務費用の増加等により、前年同期比338億44百万円増加し1,311億円83百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比19億97百万円増加し386億70百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比22億35百万円増加し269億41百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末(2022年9月末)の総資産は、貸出金が増加したものの、現金預け金や有価証券の減少等により、前年度末比2兆8,054億円減少し21兆3,200億円となりました。また、純資産は、利益剰余金が増加したものの、その他有価証券評価差額金の減少等により、前年度末比755億円減少し8,834億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、預金は前年度末比1,420億円減少し16兆6,837億円、貸出金は前年度末比2,826億円増加し12兆200億円、有価証券は前年度末比4,177億円減少し4兆2,645億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日公表の数値から変更はありません。

業績見通しの修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当中間連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
現金預け金	7,270,668	4,548,777
コールローン及び買入手形	6,507	11,126
買入金銭債権	10,611	10,644
特定取引資産	4,589	3,991
金銭の信託	2,027	2,972
有価証券	4,682,301	4,264,524
貸出金	11,737,377	12,020,076
外国為替	17,220	12,328
リース債権及びリース投資資産	65,325	61,794
その他資産	243,257	266,700
有形固定資産	102,802	101,912
無形固定資産	15,896	14,548
退職給付に係る資産	32,462	34,616
繰延税金資産	2,237	32,305
支払承諾見返	26,044	26,396
貸倒引当金	△93,800	△92,650
投資損失引当金	△8	△8
資産の部合計	24,125,520	21,320,055
負債の部		
預金	16,825,736	16,683,723
譲渡性預金	310,724	385,476
コールマネー及び売渡手形	1,044,954	637,864
売現先勘定	148,165	148,284
債券貸借取引受入担保金	826,826	500,352
特定取引負債	343	714
借入金	3,795,700	1,856,829
外国為替	4,390	1,929
信託勘定借	3,046	3,004
その他負債	154,855	178,876
役員賞与引当金	281	—
退職給付に係る負債	324	8
役員退職慰労引当金	24	20
睡眠預金払戻損失引当金	2,183	2,090
偶発損失引当金	2,349	1,902
ポイント引当金	508	515
利息返還損失引当金	8	8
特別法上の引当金	2	2
繰延税金負債	11,339	—
再評価に係る繰延税金負債	7,936	7,932
負ののれん	711	632
支払承諾	26,044	26,396
負債の部合計	23,166,457	20,436,565

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当中間連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
資本金	117,495	117,495
資本剰余金	125,692	125,705
利益剰余金	602,694	623,707
自己株式	△2,357	△2,181
株主資本合計	843,524	864,727
その他有価証券評価差額金	91,550	△8,778
繰延ヘッジ損益	6,734	10,473
土地再評価差額金	11,944	11,934
退職給付に係る調整累計額	5,177	5,039
その他の包括利益累計額合計	115,407	18,669
新株予約権	130	62
非支配株主持分	—	31
純資産の部合計	959,063	883,490
負債及び純資産の部合計	24,125,520	21,320,055

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	134,012	169,854
資金運用収益	77,213	83,979
(うち貸出金利息)	53,428	53,816
(うち有価証券利息配当金)	21,911	26,998
信託報酬	26	13
役務取引等収益	27,399	27,668
特定取引収益	2,266	1,497
その他業務収益	1,478	12,210
その他経常収益	25,627	44,483
経常費用	97,339	131,183
資金調達費用	1,531	6,551
(うち預金利息)	360	999
役務取引等費用	6,641	6,512
その他業務費用	4,157	40,300
営業経費	55,924	53,814
その他経常費用	29,084	24,005
経常利益	36,673	38,670
特別利益	123	217
固定資産処分益	123	217
特別損失	1,817	329
固定資産処分損	332	229
減損損失	1,485	100
税金等調整前中間純利益	34,979	38,557
法人税、住民税及び事業税	10,598	10,741
法人税等調整額	△324	875
法人税等合計	10,273	11,616
中間純利益	24,705	26,941
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	—	△0
親会社株主に帰属する中間純利益	24,705	26,941

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
中間純利益	24,705	26,941
その他の包括利益	20,177	△96,727
その他有価証券評価差額金	20,900	△100,328
繰延ヘッジ損益	△328	3,738
退職給付に係る調整額	△394	△138
中間包括利益	44,883	△69,786
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	44,883	△69,785
非支配株主に係る中間包括利益	—	△0

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	117,495	148,531	570,981	△5,785	831,222
会計方針の変更による累積的影響額			△366		△366
会計方針の変更を反映した当期首残高	117,495	148,531	570,614	△5,785	830,855
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,379		△6,379
親会社株主に帰属する中間純利益			24,705		24,705
自己株式の取得				△14,520	△14,520
自己株式の処分		△10		120	109
土地再評価差額金の取崩			230		230
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△10	18,556	△14,399	4,146
当中間期末残高	117,495	148,520	589,170	△20,185	835,001

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	148,013	388	13,497	5,622	167,522	161	998,906
会計方針の変更による累積的影響額							△366
会計方針の変更を反映した当期首残高	148,013	388	13,497	5,622	167,522	161	998,539
当中間期変動額							
剰余金の配当							△6,379
親会社株主に帰属する中間純利益							24,705
自己株式の取得							△14,520
自己株式の処分							109
土地再評価差額金の取崩							230
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	20,900	△328	△230	△394	19,947	△31	19,915
当中間期変動額合計	20,900	△328	△230	△394	19,947	△31	24,062
当中間期末残高	168,914	59	13,267	5,228	187,469	130	1,022,601

当中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	117,495	125,692	602,694	△2,357	843,524
当中間期変動額					
剰余金の配当			△5,938		△5,938
親会社株主に帰属する 中間純利益			26,941		26,941
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		13		176	189
土地再評価差額金の取崩			10		10
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	13	21,013	176	21,202
当中間期末残高	117,495	125,705	623,707	△2,181	864,727

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	91,550	6,734	11,944	5,177	115,407	130	—	959,063
当中間期変動額								
剰余金の配当								△5,938
親会社株主に帰属する 中間純利益								26,941
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								189
土地再評価差額金の取崩								10
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△100,328	3,738	△10	△138	△96,737	△68	31	△96,774
当中間期変動額合計	△100,328	3,738	△10	△138	△96,737	△68	31	△75,572
当中間期末残高	△8,778	10,473	11,934	5,039	18,669	62	31	883,490

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

(5) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる当中間連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び一部の連結子会社は、当中間連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(新型コロナウイルス感染症の影響)

債務者区分の決定にあたり、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けると見込まれる債務者の業績変化の見通し等を反映させております。債務者区分の決定に用いた仮定は不確実であり、新型コロナウイルス感染状況やその経済への影響が変化した場合には、損失額が増減する可能性があります。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りに用いた仮定については、前連結会計年度末から重要な変更はありません

(6) 重要な後発事象

(自己株式の取得)

当社は、2022年11月11日開催の取締役会において、株主還元の充実ならびに資本効率の向上を目的に会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づき自己株式を取得することを決議いたしました。

- | | |
|-------------|--|
| ・取得する株式の種類 | 普通株式 |
| ・取得する株式の総数 | 20,000,000株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合1.85%) |
| ・株式の取得価額の総額 | 5,000,000,000円(上限) |
| ・取得期間 | 2022年11月14日～2023年2月15日 |
| ・取得の方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

3. (参考) 主要な連結子会社の業績の概要

(1) 個別業績の概要 (株式会社常陽銀行)

1. 2023年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	99,361	48.4	23,039	6.1	16,285	13.7
2022年3月期中間期	66,937	0.6	21,695	2.2	14,311	△0.3

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	13,187,463		566,234			4.2
2022年3月期	14,842,410		616,613			4.1

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 566,234百万円 2022年3月期 616,613百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

中間個別財務諸表

中間貸借対照表

【株式会社常陽銀行】

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
現金預け金	4,619,865	3,201,037
コールローン	6,507	10,373
買入金銭債権	4,994	5,157
特定取引資産	2,405	2,457
有価証券	3,267,322	2,809,455
貸出金	6,767,416	6,975,739
外国為替	12,400	7,453
その他資産	109,050	111,822
有形固定資産	67,502	66,985
無形固定資産	7,287	6,970
前払年金費用	4,775	5,551
繰延税金資産	—	9,936
支払承諾見返	17,726	17,518
貸倒引当金	△44,835	△42,987
投資損失引当金	△8	△8
資産の部合計	14,842,410	13,187,463
負債の部		
預金	10,053,985	10,062,507
譲渡性預金	170,107	216,206
コールマネー	1,036,020	414,246
売現先勘定	143,407	67,712
債券貸借取引受入担保金	582,134	322,655
特定取引負債	343	714
借入金	2,120,602	1,433,166
外国為替	4,013	1,550
信託勘定借	1,525	1,478
その他負債	63,878	68,773
未払法人税等	1,848	4,578
リース債務	447	326
その他の負債	61,582	63,868
役員賞与引当金	132	—
退職給付引当金	5,644	4,858
睡眠預金払戻損失引当金	1,404	1,342
ポイント引当金	173	215
偶発損失引当金	1,421	1,028
繰延税金負債	16,018	—
再評価に係る繰延税金負債	7,256	7,252
支払承諾	17,726	17,518
負債の部合計	14,225,796	12,621,229

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
資本金	85,113	85,113
資本剰余金	58,574	58,574
資本準備金	58,574	58,574
利益剰余金	371,581	383,576
利益準備金	55,317	55,317
その他利益剰余金	316,264	328,259
固定資産圧縮積立金	1,044	1,033
固定資産圧縮特別勘定積立金	38	38
別途積立金	222,432	222,432
繰越利益剰余金	92,748	104,755
株主資本合計	515,268	527,263
その他有価証券評価差額金	86,506	26,116
繰延ヘッジ損益	4,450	2,476
土地再評価差額金	10,387	10,377
評価・換算差額等合計	101,344	38,970
純資産の部合計	616,613	566,234
負債及び純資産の部合計	14,842,410	13,187,463

中間損益計算書

【株式会社常陽銀行】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	66,937	99,361
資金運用収益	44,918	48,718
(うち貸出金利息)	29,356	30,031
(うち有価証券利息配当金)	14,618	16,908
信託報酬	19	10
役務取引等収益	14,066	14,192
特定取引収益	210	94
その他業務収益	1,068	11,111
その他経常収益	6,654	25,235
経常費用	45,241	76,322
資金調達費用	737	3,572
(うち預金利息)	278	890
役務取引等費用	3,925	3,655
その他業務費用	3,089	37,062
営業経費	30,315	28,922
その他経常費用	7,173	3,109
経常利益	21,695	23,039
特別利益	55	161
特別損失	1,756	186
税引前中間純利益	19,994	23,014
法人税、住民税及び事業税	6,062	5,435
法人税等調整額	△379	1,294
法人税等合計	5,682	6,729
中間純利益	14,311	16,285

(2) 個別業績の概要 (株式会社足利銀行)

1. 2023年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	51,275	9.9	14,426	19.7	10,053	18.6
2022年3月期中間期	46,642	△2.9	12,042	6.4	8,476	△22.5

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	8,170,089		329,220			4.0
2022年3月期	9,325,179		357,825			3.8

(参考)自己資本 2023年3月期中間期 329,220百万円 2022年3月期 357,825百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

中間個別財務諸表

中間貸借対照表

【株式会社足利銀行】
(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
現金預け金	2,649,158	1,344,634
コールローン	—	753
買入金銭債権	5,616	5,486
商品有価証券	2,184	1,534
金銭の信託	2,027	2,972
有価証券	1,408,803	1,449,544
貸出金	5,128,137	5,200,110
外国為替	4,820	4,874
その他資産	84,366	105,502
有形固定資産	28,146	27,616
無形固定資産	8,098	7,059
前払年金費用	27,736	28,773
繰延税金資産	7,223	22,367
支払承諾見返	8,318	8,877
貸倒引当金	△ 39,458	△ 40,017
資産の部合計	9,325,179	8,170,089
負債の部		
預金	6,803,383	6,664,039
譲渡性預金	189,666	212,319
コールマネー	8,933	223,617
売現先勘定	4,757	80,571
債券貸借取引受入担保金	244,691	177,696
借入金	1,669,600	420,300
外国為替	376	378
信託勘定借	1,521	1,526
その他負債	33,993	49,706
未払法人税等	1,168	3,717
リース債務	28	27
その他の負債	32,797	45,961
役員賞与引当金	139	—
睡眠預金払戻損失引当金	779	747
偶発損失引当金	928	874
ポイント引当金	262	212
支払承諾	8,318	8,877
負債の部合計	8,967,353	7,840,868

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
資本金	135,000	135,000
利益剰余金	198,707	205,761
利益準備金	28,808	29,408
その他利益剰余金	169,899	176,352
繰越利益剰余金	169,899	176,352
株主資本合計	333,707	340,761
その他有価証券評価差額金	21,833	△ 19,537
繰延ヘッジ損益	2,284	7,997
評価・換算差額等合計	24,117	△ 11,540
純資産の部合計	357,825	329,220
負債及び純資産の部合計	9,325,179	8,170,089

中間損益計算書

【株式会社足利銀行】
(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	46,642	51,275
資金運用収益	33,663	36,600
(うち貸出金利息)	23,542	23,266
(うち有価証券利息配当金)	9,191	11,947
信託報酬	6	2
役務取引等収益	10,966	10,980
その他業務収益	427	1,100
その他経常収益	1,578	2,591
経常費用	34,599	36,848
資金調達費用	784	2,970
(うち預金利息)	81	108
役務取引等費用	3,637	3,746
その他業務費用	871	3,222
営業経費	24,112	23,238
その他経常費用	5,194	3,671
経常利益	12,042	14,426
特別利益	48	114
特別損失	66	121
税引前中間純利益	12,024	14,420
法人税、住民税及び事業税	3,304	3,987
法人税等調整額	243	379
法人税等合計	3,548	4,367
中間純利益	8,476	10,053